

議案第47号
令和5年度宝塚市一般会計補正予算（第3号）

資料7 物価高騰等対策介護サービス継続支援金対象事業者へのヒアリングの概要

1 事業者へのヒアリング概要

令和5年（2023年）3月に市内の特別養護老人ホーム、老人保健施設に対して、光熱費、燃料費の令和3年度（2021年度）と令和4年度（2022年度）との比較、光熱費等の経費支出を抑えるための工夫やエネルギー価格の高騰による影響などを聞き取りました。

2 事業者からの主な意見

- ・光熱費を削減するため、玄関や廊下を消灯するなど照明設備の節電を実施している。
- ・エアコンの温度を1～2度調整をして、電気使用量を削減している。
- ・光熱費の上昇を抑えるため、空調機器の更新を予定している。
- ・光熱費の抑制として、職員に係る部分で不必要な電気やガスの使用を控える等を徹底しているが、限界がある。
- ・令和4年（2022年）12月分と令和5年（2023年）1月分の光熱費を比較すると大幅な高騰が見られ、それ以降も継続している。
- ・令和5年度（2023年度）の施設運営にとって危機的な負担増を懸念しており、国、県、宝塚市には物価高騰対策支援等について配慮いただきたい。